

平成21年10月15日

各位

上場会社名 養命酒製造株式会社  
 代表者 代表取締役社長 塩澤 太郎  
 (コード番号 2540)  
 問合せ先責任者 取締役総務部長 田中 英雄  
 (TEL 03-3462-8125)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月24日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円、%)

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,770	1,190	1,320	810	25.63
今回発表予想(B)	6,090	1,110	1,260	750	23.73
増減額(B-A)	△680	△80	△60	△60	
増減率(%)	△10.0	△6.7	△4.5	△7.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	6,681	1,183	1,329	821	25.91

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,910	2,220	2,450	1,470	46.51
今回発表予想(B)	13,100	1,760	2,000	1,170	37.02
増減額(B-A)	△810	△460	△450	△300	
増減率(%)	△5.8	△20.7	△18.4	△20.4	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	13,734	2,351	2,614	1,728	54.59

## 修正の理由

## (1)第2四半期累計期間の業績予想

主力商品「養命酒」の売上高は、個人消費が低迷する中、6月1日施行の改正薬事法への対応準備の影響等もあり、第1四半期における広告と連動した店頭における販売促進活動は期待通りの効果を得ることができず、厳しい状況で推移いたしました。第2四半期に入り市況は回復の兆しを見せ始めたものの、当第2四半期累計期間の売上高につきましては、既公表値に対して680百万円減の6,090百万円となる見込みであります。また、利益面につきましては、広告宣伝費等の経費節減に努め、営業利益は既公表値に対して80百万円減の1,110百万円、経常利益は60百万円減の1,260百万円、四半期純利益は60百万円減の750百万円となる見込みであります。

## (2)通期の業績予想

通期の業績予想につきましては、市況は回復傾向にあるものの、第2四半期累計期間の進捗状況を踏まえ、売上高は既公表値に対して810百万円減の13,100百万円、利益面につきましては、経費節減に努めるとともに、新事業・新商品への取り組みを勘案し、営業利益は460百万円減の1,760百万円、経常利益は450百万円減の2,000百万円、当期純利益は300百万円減の1,170百万円となる見込みであります。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上